

第 18 回 コ・メディカル形態機能学会総会 議事録

開催日：2019年9月7日（土）18：00～18：30

開催地：金沢大学鶴間キャンパス 1号館 2階 1220 講義室

議長：須釜順子先生（金沢大学）

書記：浅野きみ

1. 会の成立の確認（中谷学術集会長）

現在の会員 240 名

出席者 74 名、委任状 113 名、合計 187 名、半数 120 名を超え総会は成立

2. 議長の選出（中谷学術集会長）

議長として学術集会副集会長の須釜淳子教授を選出され、会場の会員より承認のもと会の進行が行われた。

議 題：議長 須釜順子先生

1. 平成 30 年度事業報告（中谷学術集会長）

1) 第 17 回学術集会の開催の報告

2018年9月1日（土）～2日（日）佐賀大学鍋島キャンパス 集会長 河野 史 先生，69名の参加（スタッフ9名を含む），他に看護学校の生徒ら50名，口演18題，示説22題，特別口演1題 シンポジウム1題が行われた。

2) 会員数

現会員数：248名（平成31年3月31日現在）

2. 平成 30 年度会計報告（田口会計）資料：18 卷 1 号学術集会誌

1) 平成 30 年度会計報告

30年度の収入 2,468,766 円。年会費収入に前年度までの未払者 29 名の支払いを含むため、例年よりも 10 万弱増収している。それ以外の収入は例年通りの収入であった。

支出は学術集会誌の支払い 2 号分であり、ほかは例年通りであった。予備費 1,514,964 円。

田口会計より、「収入の部 H30 年度会費」、「収入の部 H31 年度会費」に訂正された。

会場より、支出の部位の「第 15 回学術集会補助費」でなく、「17 回学術集会補助費」の誤りでないかとの意見が出され、会計より「17 回学術集会補助費」で訂正された。金額に変更や修正はない。

この点の修正の発表をもって会場より承認された。

2) 監査報告（野田監事）

野田亨先生より、高橋敬先生と監査の結果、正しく使用されていたと報告がなされた。

3. 令和元年度事業計画（中谷学術集会長）

1) 第 18 回学術集会の開催

2019年9月7日（土）、8日（日）金沢大学鶴間キャンパス集会長中谷壽男で開催する。

4. 令和元年度予算案（田口会計）

1) 令和元年度収入について

年会費収入は744,000円で予算立てしている。17巻1号と2号の会誌の支払いが印刷所の関係で請求事務が終了しなかった。今年は例外的な遅れだが、1号、2号の4論文の掲載料を収入予算としている。それに加え、今年度18巻1号の2論文が、掲載料収入の予定である。他の予定に関して2,475,498円を収入予算とする。

2) 令和元年度支出について

小計1,107,916円、繰越を含め、2,475,498円を予定している。

「第17回学術集会補助金」を「第18回学術集会補助金」の誤りと会場より意見が出され、「第18回学術集会補助金」が正しく、修正された。訂正は次号に訂正したものを掲載するか、学術集会長と相談し、決定する。

5. 「形態・機能」の編集・発行状況（隅田（すみた）編集委員長）

第18巻1号機関誌発刊について、現会員240名に発送機関誌発刊について240名に発送した。4論文掲載のうち、2論文は、本学会次世代の会若手教育・研究支援事業の補助対象である。補助対象の論文については、本文に謝辞を記載していただく。

本日の会計報告の修正は、記録として残るものであるから、次回には修正したものを改めて掲載必要と考え、編集委員長として進言していく。

また、次世代につなげていきたいとのことから、今年度で隅田編集委員長より編集室を引退したい旨が発表された。

6. 次期役員選挙（中谷）

1) 選挙管理委員として、福井大学教授 四谷淳子先生、名古屋大学准教授 大島千佳先生の2名を選挙管理委員として選出する。

2) 役員選挙の公示

10月1日にコ・メディカル形態機能学会のウェブサイト公示する。

3) 投票期間

学会事務局で投票用紙を作成し、会員に候補者を郵送する。投票用紙が手元に届いた時から令和元年12月14日（消印有効）までを投票期間とする。

4) 被選挙権の有資格者

学会会則13条により、被選挙権は2年以上在籍の正会員に与えられるとし、平成29年度（平成30年3月31日）までに入会した会員である。さらに令和2年3月31日の時点で、62歳以下の正会員とする。これは前年度、佐賀で開催された第17回学術集会で承認を得たものであり、役員若返りを図る意図もある。役員の年齢の上限に関しては、以前に正会員にメール済である。

5) 投票用紙と投票方法

郵送された有資格者の名簿から、選出したい会員8名の名前に○印を記載し、袋に入れ封印した

のち、その袋を所定の封筒に入れ、令和元年12月14日（消印有効）までに学会事務局に郵送する。

6) 開票と選出結果の報告

選挙管理委員会は投票締め切り後、速やかに開票し、得票数の多い上位8名の新役員候補者を選出する。その後選出結果を現役員会に報告する。

7) 新役員候補者への通知と諾否の確認

現会長から、選出された8名の新役員候補に対して、就任諾否の意思確認を行う。

8) 選挙結果の報告と公表

選挙管理委員会規約に則り、選挙管理委員長は令和2年に開催される第19回総会で選挙結果を報告し、会員の承認を得る。それ以前に「形態・機能」18巻2号に選挙結果を掲載し、会員に周知させる。また、学会のウェブサイトにも掲載する。

9) 新役員の任期と役職

学会会則に則り、新役員の任期は令和2年4月1日～令和5年3月31日の3年間とする。新役員は互選により会長と副会長を選出し、会長は新役員の議を経てその他の役職の委嘱をおこなう。

7. 第19回学術集会長の挨拶（榊間（さかきま）春利先生）

会期：2020年9月12日（土）、13日（日）鹿児島大学医学部 榊間集会長

8. その他（中谷）

第20回 北里大学 田口先生

第21回 未決定。東北地区での開催の調整中。

議長解任、総会終了

2019年9月7日

司会 中谷 壽男、書記 浅野 きみ